

会議録概要

(第6回 口利き等疑いに関する事実関係及び再発防止策に係る第三者委員会)

平成29年7月27日(木) 15:00~17:00 沖縄県立図書館 会議室

出席者： 池田委員、仲地委員、平良委員、徳田委員、知念委員(全員出席)

- 1 会議次第1により、委員長から会議の開会が宣言された。
- 2 会議次第2(1)により、事務局から調査に係る進捗状況に係る資料を説明し、委員による質疑応答や確認等があった。
 - (1) 事務局からは、次の点について資料の説明を行った。
 - ア 調査対象予定者の一覧
 - イ 聞き取りを拒否している前教育長及び一部関係者から送付されてきた連絡文書の内容
 - ウ 教育委員への質問に対する回答内容
 - (2) 各委員による質疑応答及び確認等
 - ア 聞き取りを拒否している前教育長については、質問形式の文書で改めて確認を求めることを検討する。
 - イ 聞き取りを拒否しているその他の関係者については、これ以上の出席要請はしない。
 - ウ 調査については、対象者の範囲を拡げ、出席の打診及び文書での質問を行う。
- 3 会議次第2(2)により、事務局から防止策の検討に関する資料の説明し、委員による質疑応答や確認等があった。
 - (1) 事務局からは、次の点について資料の説明を行った。
 - ア 働きかけ・口利きに関する規程を制定している都道府県における、働きかけ主体の整理に関する比較
 - イ 同一任命権者内での特別職の働きかけも「対象となる」と回答した都県毎の項目別

比較

ウ 働きかけ・口利き等に関する規程等の詳細比較一覧

エ 名古屋市の「要望等記録制度運用マニュアル」の参考提供

(2) 各委員による質疑応答及び確認等

ア 同一任命権者内での口利きについて。

イ 特別職の対象範囲のイメージ。働きかけの主体について。

ウ 口利き等の防止のみならず、住民参加の視点も入れていくか。不当な働きかけに限定するか。

エ 対策に係る規範の法形式（条例、要綱等）について。

オ 主体、客体、対象分野、記録の取扱い等の各項目に沿った議論の必要性。

カ 内部通報のあり方について。

4 会議次第2(3)により、今後の日程等を次のとおり確認した。

(1) 次回委員会は、8月9日（水）15:00 からとする。

(2) 教育庁関係者と前副知事の聞き取りを行う。

なお、教育庁幹部人事への関与行為に関しては、教育委員から確認した事項については、委員個人が特定されない形で前副知事に質問する。

(3) 次々回の委員会の日程は、8月22日（火）15:30 からとする。

5 会議次第3により、委員長から閉会が宣言された。

以 上